

平成27年度 指定管理者施設管理評価シート

部 生涯学習推進担当 課 生涯学習課

施設名称	〔47〕 東京都台東区立根岸社会教育館					
指定管理者の名称	アズビル株式会社			指定期間	H24.4.1 ~ H29.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	ビルディングオートメーション、産業オートメーション、システム開発、設計、製造、販売、賃貸、工事施工、保守、輸出並びに試験及び検査等					
(2)類似施設の管理実績	東京都墨田区みどりコミュニティセンター等（計29件46施設）					
(3)経営状況	売上総利益		販売費・一般管理費		営業利益（単位：百万円）	
	25年	61,887	49,624	12,263		
	26年	65,096	51,076	14,020		
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区根岸5-18-13（根岸図書館1階）					
(2)設置目的	区内の社会教育登録団体等に自主学習の場を提供し、学習活動及び組織活動を促進する。ラーニングスクエア等の学習機会を提供し、自主グループの結成、区民の生涯教育、文化教育の向上に助力する。					
(3)利用者	主に社会教育関係団体。					
(4)開館日・時間	開館日：火～日曜：9:00～22:00 月曜：13:00～22:00 休館日：国民の祝日 年末年始（12/28～1/4）設備点検日					
(5)規模	ホール:100名（129㎡）和室:40名（51㎡） 第一会議室:40名（51㎡）第二会議室:30名（42㎡）					
(6)人員体制	週40時間勤務 5名					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1)委託事業	生涯学習・社会教育活動に関する資料収集・情報提供、施設利用者への指導、助言及び相談、生涯学習ラーニングスクエアの実施					
(2)自主事業	4 講座実施 延9回 延参加人員 190人					
4. 予算決算の推移						
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	委託料	14,471,000	13,862,000	17,561,000	17,387,000	18,406,000
	利用料金収入	2,130,000	2,250,000	1,800,000	1,880,000	1,675,000
	その他収入	0	0	0	0	0
	管理経費	16,601,000	16,112,000	19,361,000	19,267,000	20,081,000
決算	委託料	14,471,000	13,862,000	17,561,000	17,387,000	18,406,000
	利用料金収入	2,085,275	1,852,120	2,044,450	1,941,680	2,091,310
	その他収入	0	0	0	0	0
	管理経費	16,556,275	15,714,120	19,605,450	19,328,680	20,497,310
	収支	0	0	0	0	0
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称		単位	23年度	24年度	25年度	26年度
年間開館日数		日	343	339	340	342
自主事業等講座数		講座	18	17	14	14
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値 （28年度）	24年度	25年度	26年度
利用率		%	42.5	43.9	41.8	41.4
利用人数		人	26,700	26,641	25,706	26,148

7. 平成26年度評価結果に対する現在までの取組み

子供の伝統工芸体験『銀の指輪をつくろう』では、多数の応募があり、ニーズの高さをうかがわせた。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、はじめて『国際交流パーティー』を開催し、外国籍の方の滞在や在住が多い台東区において、国際理解や文化習慣の違いへの理解を得るなど、ユニークな講座を開設した。

8. 評価項目  
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。  
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。  
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [2]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数等の目標達成 [2]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価  
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	自主事業講座においては、講座の定員設定を考慮したり、短期や単発の講座を実施するなど、より多くの方に生涯学習のきっかけを作れるよう努力している。
(2)施設の維持管理	A	年次計画・月次工程を立て、点検等を実施し、必要な修繕を行っている。また、施設の老朽箇所を洗い出しし、速やかな是正処理を実施している。
(3)利用者の満足度	A	利用者の意見を取り上げ、利用サークルの活動備品の保管場所を設置し、活動備品重量物等を保管できるようにした。また、利用団体に対し、可能な限り準備の手伝いをし、好評を得るなど、利用者の満足度向上に努めている。
(4)収入支出	A	利用収入は、若干増加している。利用件数の増加によるものである。なお、節電の励行に努める等、適切な予算執行に努力している。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

<b>妥当</b>	利用者の要望に速やかに対応している。また、省エネ・節電に努めるとともに、利用者の安全に配慮した環境整備など、適切な施設運営を行っている。
-----------	--

11. 平成27年度評価結果に対する今後の対応

今後、館独自のサークルフェスタを実施し、サークル同士の連携を深めるとともに、多様なニーズに応える事業を展開するなど、利用者の満足度アップを図っていく。また、引き続き、2020年東京大会に向け、多様な言語や文化、オリンピック・パラリンピックについての理解や親しみを深める講座の充実を図る。